



News Letter

No. 33

2009年8月1日

発行 レイバーネット日本

〒173-0036 東京都板橋区向原2-22-17-403

http://www.labornetjp.org

labor-staff@labornetjp.org

電話 03-3530-8590 FAX 03-3530-8578

## レイバーネットのアクセス 200万こえる 今こそユニオンYes!の声を

昨年9月のリーマン破綻以降、株価の大暴落や経営悪化のなか、企業は大量の派遣切りなどを強行し、労働者いじめを続けている。NPO 法人労働相談センターによれば、労働相談は急増の一途で、6月の件数は過去最高の525件に達し、相談内容のトップは解雇だという。この間、非正規を中心にユニオンの結成やたたかいが起こり、一定の成果が上がっているが、まだまだ全体状況を変える力にはなっていない。レイバーネットでは、2007年に「ユニオンYes!キャンペーン」を展開したが、今まさに労働組合が出番のときである。レイバーネットウェブサイトの通算アクセス数は6月に200万を突破したが、垣根をこえたはたらくものの情報ネットワークとしては役割がいつそう望まれている。9月26日のレイバー映画祭・12月19日レイバーフェスタ(東京ウィメンズプラザ)を軸に、「ユニオンYes!」の声を大きく広げていきたいものだ。

世界と日本を映し出す

### 「レイバー映画祭2009」

9月26日・全水道会館ホールで開催

2007年9月に初めて開催した「レイバー映画祭」。08年には「蟹工船」など上映して約200人が参加、大好評のなか定着してきた。ことしも9月26日(土)に全水道会館ホールで開催する。先日プロジェクト会議が行われたが、新自由主義の本質に迫ったケン・ローチ監督の「この自由な世界で」(写真)や、ベトナムの日本企業で働く女性たちの実態を描いた「労働者の夢」(初公開)「サウストロベリーズ」などの上映が決定した。また、昨年来の派遣切りを許さず立ち上がり、大きな成果を上げた大分キャノンユニオンのドキュメント(土屋トカチ制作)も初公開



される。さらに韓国・李明博政権を揺るがした08年6月のキャンドル集会の作品など8本をラインナップ中で、後日詳細を発表する。映像から世界と日本が見えてくる「レイバー映画祭2009」に、ぜひ仲間を誘って参加してほしい。

作品紹介「この自由な世界で」

貧しい者がさらに貧しい者を食いものに

ケン・ローチ監督の先鋭な問題意識と卓抜した表現力は「この自由な世界で」も衰えることがない。ここではサッチャー政権がもたらした国有企業の民営化と規制緩和といった「富者のための政策」が、いかに貧しい人々を追い詰めていったかをあぶり出している。今日、グローバル化といわれているシステムは、単に経済の仕組みを変えただけではなく、個人の生き方も変えた。貧しい者がさらに貧しい者を食いものにし、自らの精神を腐らせていく、そのことをケン・ローチ監督は観客に突きつけている。2007年イギリス・96分。

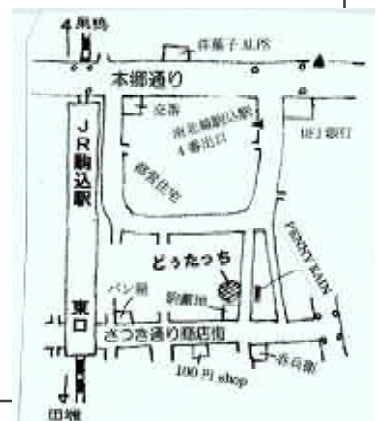
(木下昌明・レイバーネット批評より)

### レイバーネット 恒例ビアパーティのご案内

#### 時代の変り目、飲んで食べてディスカッション

レイバーネット恒例のビアパーティを開催します。場所は、沖縄物産が豊富なミニスペース「琉球センター・どうたっち」。ビールも泡盛もあります。会員同士の交流がおもな目的ですので、ぜひ皆さん、お気軽にご参加ください。また、いま話題のNHK「JAPAN デビュー・アジアの一等国」も一緒に観たいと思っています。この作品は、台湾の植民地支配の実像に初めて迫ったもので、右翼の大反発が起きています。時代と日本の政治が大きく変わろうとしているいま、会員同士の自由なディスカッションの場にもなればと思います。

- ・日時 8月9日(日)14時~17時
- ・場所 「どうたっち」(03-5974-1333)  
駒込駅東口徒歩1分・豊島区駒込2-14-7
- ・会費 3000円・連絡先 レイバーネット TEL03-3530-8590
- \*当日参加OKですが、事前予約歓迎。



# ワーキングプア川柳の輪ひろがる

昨年レイバーフェスタのワーキングプア川柳をきっかけに、レイバーネットに川柳班が生まれ、活動が活発化している。同班が中心になり、MediRで「ワーキングプア川柳講座」が5月より開催され、6月16日の回では、川柳界の重鎮・尾藤一泉さんの講義があった。尾藤さんは川柳の大衆文化の意義をわかりやすく説き、レイバーフェスタの川柳101句の講評もしてくれた。以下はその報告である。

\* \* \*

MediR「ワーキングプア川柳講座」(6月16日)はとてもよかった。講師の尾藤一泉さん(川柳学会理事/写真左上)は、「俳句は作者のものだが、川柳は読者が共感して広がっていくもの。だから川柳には“作者不詳”が多い。共感が広がる内容をつくるには、(1)押し付けをしない、(2)当たり前のことをいわない、(3)洗練された日本語のリズム(5-7-5)を活かす」などの指摘があった。また「作者がすべてを言おうとしない、自分で結論を出さない」とも述べ、読者に思考を促すものだということがわかった。そういうところに川柳の「大衆文化」たる所以があるのだろう。

昨年レイバーフェスタの101句から、尾藤さんがいい句として挙げたのは以下のとおり。カッコ内は「講評」です。

天網も ぼろぼろになる セーフティ  
すべり台 急降下して 寝る路上(すべり台にリストラ・派遣・アルバイトなどの感じが出ている。公園のすべり台と寝る路上、の関係もいい)  
銭湯で 今年の垢を 落としきる(毎日の垢でなく“今年の垢”としたところがうまい)  
ポストには ピザのチラシと 請求書(事実をサラリと描いているところがいい)  
指折って 数える仕草が 多くなり  
(余計なこといわず何気なく社会を描いている。お金なのか時間なのか、指を折るしぐさの解釈は読者にゆだねられている)  
蟹工船 売れて多喜二は 苦笑い



映画「鶴彬」の主演 = 池上リョウマとレイバーネット川柳班



(「は」という助詞は限定・説明に使う。「の」は軽い切れ字で広がりをもつ。「蟹工船 売れて多喜二の苦笑い」にしたほうがよい。)

貯金なし 家なし趣味なし 嫁こない  
(「嫁こない」が惜しい。「なし」で韻を踏んでいるので、「貯金なし 家なし趣味なし 嫁もなし」にするといい。)

また、定型の5-7-5をはずさないほうが良いという例としてあげたのが、

レイバーネット 小さなしみでも 大きな地図  
(これを定型句にすれば川柳らしくなる。たとえば「LN(えるえぬ)の 小さい染みでも デカイ地図」)

フェスタで一番人気だった  
ふざけるな 女は前から 非正規だ  
については、「はじめに“ふざけるな”という強い気持ちを書いてしまい、それで終わっているところがある。そこが惜しい」と講評した。

また尾藤さんが、時事川柳の白眉として紹介した句は、

アメリカの 時計が止まる 午前九時  
で、9.11事件のあとに読売新聞に投稿された句だという。「この句はその日のうちにつくっている。時事川柳は鮮度が大事で、世の中の関心が高まっているうちに発表することがポイント。関心のピークがだいたい落ちてからだと、気の抜けたビールになる」と言った。受講生が質問で「それでは事件とともに、その川柳も忘れられていくのでは・・・」というので、尾藤さんは「そうではない。すぐれた句は、句が生き残り、その句を読むことで事件を思い起こすことになる」と答えた。なるほど・・・鶴彬の川柳などは、まさに時代を甦らせる句になっている。

以上、講座のごく一端を紹介したが、私も一度つくってみたい、と思わせる講座だった。(松原明)

\* \* \*

なお、川柳班が中心になって10月2日には、鶴彬ゆかりの鎌倉・建長寺で「川柳シンポジウム」が開催される。

## ベトナム南部を旅して 研修生を送りだす国の厳しい現実

高幣 真公（レイバーネット国際部）



バイクに4人乗りの家族（ホーチミン市）

6月後半にベトナムの友人に誘われ、ホーチミン市を起点に南部を1週間回った。1998年以来4度目のベトナム旅行だった。骨休めと3年ぶりのベトナムも変貌を確かめたかった。外務省の統計によれば、ベトナムの年率GDP成長率は8.5%（2007年）と高く、物価も12.6%上昇している。ホーチミン市を歩くとオートバイが多数だが、バスも増えて大分街並みがきれいになり、予想通り前よりも豊かな外観があった。市内は高速道路の建設や立体交差やトンネル工事が進んでいた。そして、驚いたのは地下鉄建設が始まっていたことだ。10年後の開通予定だ。こういう近代化の流れとともに、一人当たりGDP（年間所得）が700ドル（2006年）という最貧国に数えられる現実、多くの老人や子供たちが宝くじ売りなど、町中のあちらこちらに見えた。

今回は今まで行ったことがない南部を旅した。友人が水産物加工の事業をしていたので、主要な漁港に駐在員がいて、タイ湾の面した最南部の町ラグザー市にもスーさんという若い青年が下請け業者の魚加工を管理していた。ホーチミンから約250キロのレンタカー（運転手付き）の旅だ。メコン川のたくさんの支流が流れるデルタ地帯のドライブで、いつも川のそばを走り、大きな支流をフェリーで渡った。6月後半は夏の終わりの時期だが、気温は連日35度とじっとしていても汗が出る。水分補給が欠かせずベトナム特産のアイスコーヒー「カフェ・ラー」や

ジャスミン茶などたくさん飲んだ。

メコン川支流のハウ川を渡るフェリーから日本のODAで大成建設などが建設中の2007年9月に崩落したカントー橋を遠くに見た。この事故の犠牲者は死者55人、負傷者80人のすべてベトナム人であった。プロジェクトは橋の長さ2.75 kmで日本政府の円借款供与額は248億円余。事故から2年たつが、再着工が始まっていない。橋脚支柱の崩落事故だが、設計ミスの可能性もあり、日本企業から現地事業者への転売の疑いもかかっている。私はやはりメコン川にかかるオーストラリアが建設したミートゥアン橋（2000年完成）を自動車とバス（復路）で通った。まだ断崖が残るカントー橋に恥ずかしい思いがした。

ラグザーで魚干物の工場を見学した。工場でたくさんの方々が働いていた。ベトナムの主要輸出品は、原油と米と水産物である。いずれも豊かな自然



多数の若い女性が働く水産加工工場（ラグザー市）

の産物である。零細工場も見学したが、そこでも中学卒業生（16歳くらい）くらいの若い女性たちが魚の処理や選別などに従事していた。賃金を聞くと、時給5,000ドン（30円ほど）という。彼らは多く工場の敷地内の粗末なベッドで暮らしている。今年5月に名古屋ふれあいユニオンの酒井徹さんの話を思い出した。ベトナム人研修生が何故ひどい搾取を受ける日本に来るのか、その理由は日本で働くよりもっと厳しく貧しい現実が祖国（ベトナム）にあるからと。

### 報告とお礼

#### 「あんにょんハイサイわくわくコンサート」

5月2日、上野の水上音楽堂で行いました「アジアを結ぶ平和のひろば—あんにょんハイサイわくわくコンサート」にご協力いただき、ありがとうございました。当日は天候にも恵まれ、約700の方々に楽しんでいただきました。

韓国から「希望の歌 コッタジ」「ブンムルペ トナム」を招請し、寿[kotobuki]、アエ ユニット、生田社&ラヒンカユマンガの歌、朝鮮舞踊、琉球舞踊、そして辺野古・高江の米軍基地建設反対のアピール、北側オリニ栄養パン工場支援事業のアピール、韓国の「ジャバルテ」（わくわく文化学校教師協会）代表のあいさつなど、多彩な催しでした。会場の後ろでは様々な物販もあり、また沖縄の写真展、辺野古の環境調査に意見を伝えるコーナーや高江の米軍ヘリ

パット建設反対の署名コーナーなどもありました。

コンサートは、韓国の「ジャバルテ」との共催で行いました。ジャバルテは、「コッタジ」「トナム」などのアーティストや美術・演劇・音楽などの教師、企画者などで構成している文化芸術団体です。代表のイ・ウンジンさんは「命のかけがえのなさを歌い、差別のない世界、平和のために前進するアーティストでありたい」と話していました。

8月発売予定のコッタジコンサート/ライブ2枚組DVD「コッタジ歌の夢」（送料込み3500円）には、「あんにょんハイサイわくわくコンサート」の映像も収録されています。購入希望は、お名前、住所、電話、希望数を明記のうえ、03-5680-3017尾澤までFAXでお申し込みください。E-mailはkottajiozawa@yahoo.co.jpです。

文化活動を通して、お互いを理解し、アジアの平和・戦争のない世界を模索する活動を今後も続けていきたいと思っております。（尾澤邦子）

## 新入会員紹介

どこにも安らぎがないなかで

三谷 亮

私は職を転々し、貯金はなく、将来不安な非正規社員。弱者と扱われる存在。その扱いをする人たちと共にいても、安らぎはない。親の家にも安らぎがなく帰りたくない。電話も会話もしたくない。人に、弱者と扱われるのも、誰かを弱者と思うのも嫌いで、それを理解する友達といると心が安らぐ。そのような友達のために働きたい。だから、レイバーに関心を持った。私は、クリスチャン。教会に安らぎはないので、洗礼を受けていない。人を救う、助けるという上の立場にいる人たちとは馬が合わず正直にぶつかって生きたので、学校の成績も悪くて今がある。でもそんな私が大好きだ。本田哲郎の著書『釜ヶ崎と福音』は、私のお薦めの本です。

60年安保世代として頑張りたい

平岡 臣実

9条改憲阻止の会のメンバーからの情報で、レイバーネットに参加しました。60年安保世代の私たちも70歳前後の年齢にさしかかりましたが、様々な職業、政治党派を経て「9条改憲阻止」を共通の目的で集って行動しています。私自身は01年東京都を定年退職、06年まで非常勤嘱託員で働き、現在68歳です。

今日の世界的経済金融恐慌は資本主義が過剰生産から逃れられないこと、市場原理主義の拝金主義が招いた事態と考えます。政権交代が叫ばれ、世論調査や都議会選挙などの地方選挙の動きは自民公明政権の終焉を予想させています。一応歓迎すべきですが民主党の政策、議員には賛成できない者も少なくありません。(板橋区から立候補している都議会議員候補土屋敬之などは、日の丸君が代強制に抗議している教員弾圧の急先鋒で、選挙ポスターに桜井よしこの応援を載せている)。レイバーネットからの貴重な情報に勇気づけられながら、また機会がありましたら直接話しをしたいと思えます。

パソコンやらないが「レイバー」なら

岩見 崇(たかね)

ほとんど毎年「レイバーフェスタ」の3分ビデオを観てきたのに、いままで「レイバーネット」の会員にならなかったのには、理由がありました。私は1933年生まれで、今年もう76歳です。とすれば、あと10年も生きられないかも知れない。それなら新規にマスターすることは限定しなきゃならない。インターネット(パソコン)と車の運転の免許は取るまい、と決めました。ならば「レイバーネット日本」の運営にはタッチ出来ないだろう。専ら観客として批

## 改憲ずし



軍艦巻

おの心の寿司ネタのためならどこへでも行きます

作：壹花花 <http://18787.main.jp>

評・感想を文章と口で伝える側に立とう、と。

ところが最近の「News Letter」にもあるとおり、部会活動を文化評論や川柳などにも広げようということになれば、私(たち)の出番もあるのかもしれないという気持ちになりました。そもそも、若い人々の声を聞くには、当方の会合に若い人を誘うのではなく、若者(或いはその気のある人)達の集まる場所に当方が出向かなきゃいけない、その二オイやクウキやネツや、リクツを体感して来なければならない、というのが私のモットーですから、この際「レイバーネット日本」の会員に入れていただくことにしました。

とはいえ、口でいうほど役にたちそうもないのですが、私は現在「労働者文学会」に所属し『労働者文学』という年2回刊の雑誌の編集もやっています。「労働者」を枕(マクラ)に30年続けてきた雑誌であるとするならば「レイバー」を掲げたネットを無視するわけにはいかないでしょう? 今後、大いに切磋琢磨させて頂きたいと思っています。

社会民主主義を基本に研究活動

小川 正浩

(社)生活経済政策研究所(略称:生活研)の主席研究員の小川正浩です。生活研の前身は平和経済計画会議というありまして、労農派マルクス主義あるいは宇野経済学をベースにした経済分析と政策提言を行ってきました。生活研への名称変更以降は、こうした活動に加え、社会民主主義を基本的価値においた研究を進めています。欧米には社民主義・リベラルを謳う研究機関は多くありますが、日本では生活研が唯一でしょう。研究活動の一つ一つをご説明する余裕はありませんので、ホームページをご覧くださいと思いますが、レイバーネット関係で言えば、各国の労働組合運動の分析・翻訳などに力を注いできたことを申し添えたいと思えます。

## レイバーネット日本の会員になりませんか

現会員数 400 名  
ウェブアクセス 1日 1600

会員になれば、自分でニュースやイベント、お知らせを提供できます。レイバーネット日本は組合で個人で全国にアピールする絶好の場所です。  
年会費 3,000 円

郵便振替 00150-2-607244 レイバーネット日本  
郵送宛先 〒173-0036 東京都板橋区向原2-22-17-403  
レイバーネット日本事務局  
入会申込用アドレス [apply@labornet.jp](mailto:apply@labornet.jp)  
電話 03-3530-8590 ファクス 03-3530-8578